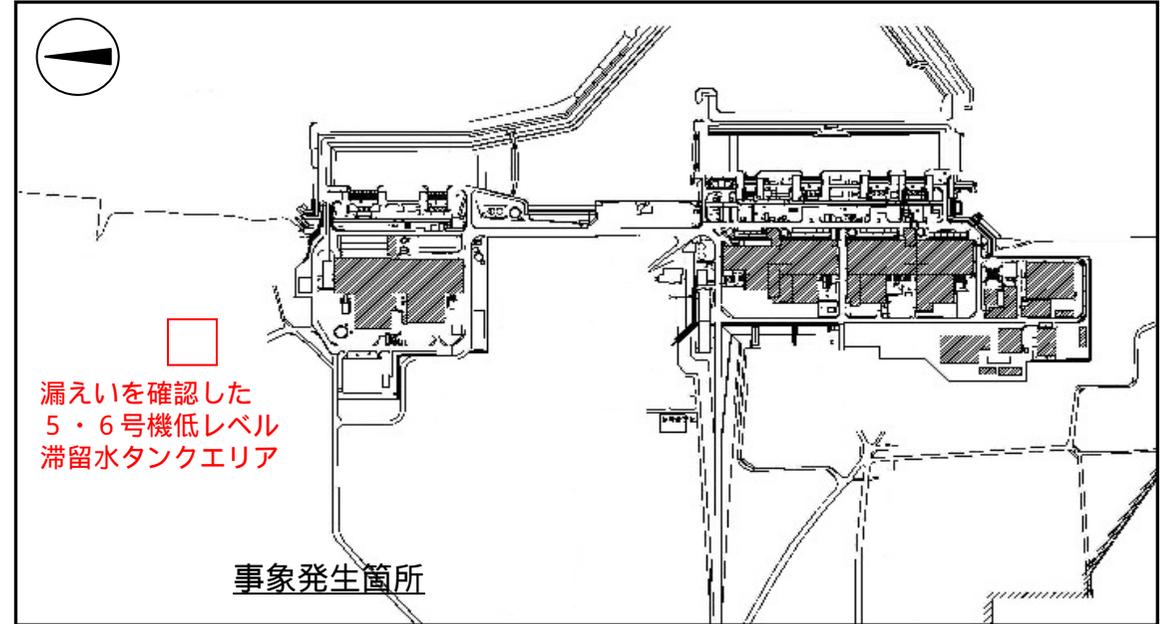


福島第一原子力発電所5・6号機低レベル滞留水タンク周辺における水漏れについて

福島第一原子力発電所構内図



確認日時

平成25年2月16日午後7時36分頃

漏えい場所

5・6号機側屋外に設置している淡水化装置の一部である取水槽

状況

- ・協力企業作業員が、5・6号機側屋外に設置している淡水化装置の一部である取水槽から水がオーバーフローしていることを確認。
- ・漏れた水は、地面（砂利）に染み込んでいるが、周辺に排水溝等はなく、海洋への流出はないと判断。
- ・なお、漏えい量は約19.8m³と評価。

核種分析結果

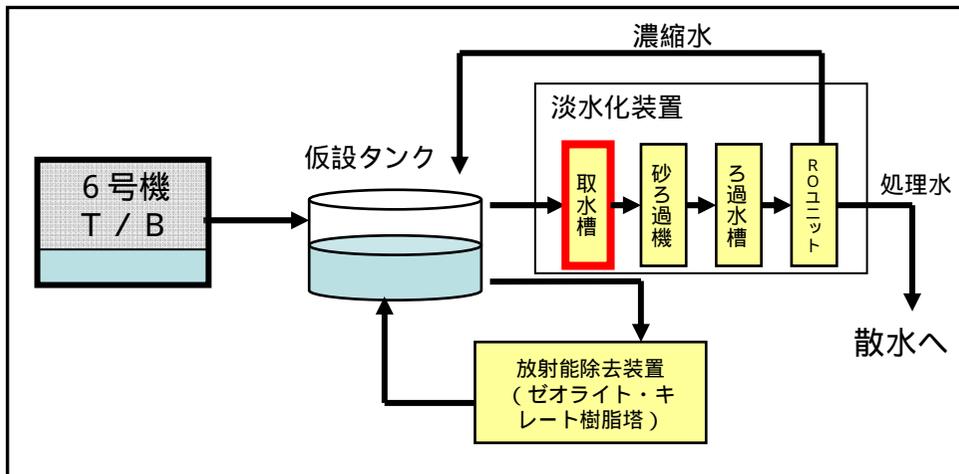
セシウム134：6.8×10⁻²Bq/cm³

セシウム137：1.3×10⁻¹Bq/cm³

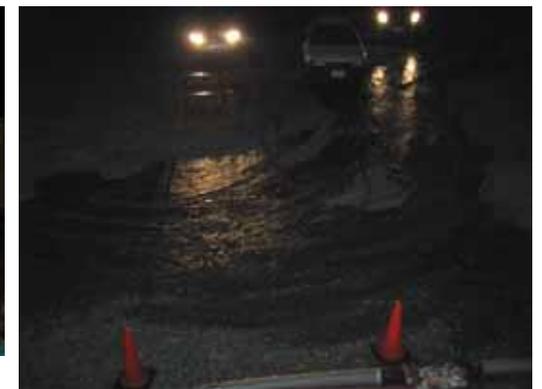
全線放射能濃度：2.0×10⁻¹Bq/cm³

<参考> 10/3 5・6号機滞留水タンク水：6.6×10⁻¹Bq/cm³

現場概要図



オーバーフロー箇所



撮影：東京電力株式会社（平成25年2月16日撮影）